



## 機械科とは？

ひとことで言ってしまうえば『ものづくりのための知識や技術を習得する』ことを目的に勉強しています。例えば自動車を考えてみましょう。自動車はさまざまな部品から構成されています。その部品を作るために、金属を切ったり曲げたり穴を開けたり、あるいは熱で溶かしてくっつけたりします。また出来上がった製品が計算通りに仕上がっているか確かめないといけません。そのために1000分の1ミリの単位で正確に長さを測らなければいけません。また自動車にはエンジンがあります。どのような仕組みで動いているのか知らないと修理や整備ができません。最近の自動車はコンピュータ制御で走りをコントロールしていますからコンピュータの知識も必要です。このように自動車を作るためにも様々な知識や技術が必要になります。機械科ではそのようなものづくりの総合的な勉強をします。

ちなみに専門教科と呼ばれる教科以外の、例えば国語や数学といった中学校でもあった教科も引き続き勉強します。



溶接実習



旋盤実習

## どんな専門教科を学ぶのだろうか？

- ・ **工業技術基礎**：1年時に実習の基本的なことを学びます。例えば手作業で文鎖を作ったりします。
- ・ **実習**：2・3年時に溶接や旋盤などたくさんの実習を行います。
- ・ **課題研究**：実習で学んだことを基礎にして、3年時で自主的に課題をもって研究します。
- ・ **製図**：製図の基礎について学びます。3年時には卒業設計製図があります。
- ・ **情報技術基礎**：情報技術検定レベルの内容について学びます。
- ・ **生産システム技術**：電気の基礎について学びます。
- ・ **機械工作**：材料の性質や加工法、生産のしくみとその管理などについて学びます。
- ・ **機械設計**：エネルギーや物体にかかる応力など、機械設計についての基礎を学びます。
- ・ **原動機**：エンジンやボイラーなど原動機についての基礎を学びます。

クラスでの授業風景



CAD実習



## どんな資格を取得できるのだろうか？

- ・ 二級ボイラー技士
- ・ 危険物取扱者
- ・ 国家技能士(旋盤・保全・検査)
- ・ 第二種電気工事士
- ・ 機械製図検定
- ・ 計算技術検定
- ・ 情報技術検定
- ・ パソコン利用技術検定



## どのような進路がありますか？

世の中にはさまざまな製造業がありますが、それらのほとんどで機械が使われています。例えば食品を作る工場にも機械は使われています。ですから機械科を卒業する際に就職する会社は非常に多岐にわたっています。

昨年の3年生が内定をもらった会社を少し紹介すると、県外では、**トヨタ自動車**、**九州電力**、**三菱重工業グループ**、**東京ガス**、**JFEスチール**、**新日本製鐵**などがあります。県内では**九電工**、**日本モレックス鹿児島工場**、**橘製作所**、**志布志石油備蓄基地**などです。ただしどの会社を受けた生徒も皆一生懸命努力した結果内定をもらえたということは知っておいて下さい。

また進学する生徒も近年は多いですが、これは機械科に限ったことではないようです。



## こんなこともやっています！

ものづくり県大会(旋盤部門)へ参加しています。昨年は優勝、今年は第2位でした。

皆さんも機械科で、ものづくりの精神を養い、技術を身に付けてみませんか。



## おわりに

皆さんは今進路選択や受検勉強で毎日頑張っていることと思います。不安になってどの学校に入れるかで学校を選んでしまっているかもしれません。ですが**将来のことも考えて、その進路に一番適した学校・学科を選んで下さい**。皆さんがそれぞれの希望校・希望学科に入学できることをお祈りしています。